

# 第 5 期 pES club step4 大会薬学生シナリオ

平成 18 年 7 月 2 日

横浜市立市民病院 薬剤部

五十嵐 俊

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは紺<sup>こんそーと</sup>外薬局に勤務する薬剤師です。近隣に集合住宅があり様々な医療機関からの処方箋を応需している保険調剤薬局で、1日に薬剤師1人当たり38枚程度の処方箋を処理しています。

ある日、高杉桐<sup>たかすぎとう</sup>さんが処方箋を持ってやってきました。

高杉桐・72歳

内科 南郷栄秀

Rp.1 アマリール (1mg) 2錠 分2 朝夕食後

30日分

いつも通り調剤を終えて薬を手渡すと、〇〇さんは用事があると言って、会話もそこそこに足早に薬局を後にしました。

ところがその2日後、高杉さんの娘さんから電話がありました。今朝薬を飲んでから母親の具合が悪く、家に残っている薬を見たら、これまで処方されていたものとはちょっと違うような気がすると言っています。

よくよく話を聞くと、どうやら、アマリール(1mg)錠を処方されていたところが、実際にはアマリール(3mg)錠を調剤してしまったようでした。完全な調剤エラーでした。あなたはこれからどのように対応していくべきでしょうか。

## 課題 1

今回の調剤エラーを主治医に報告して下さい。

※この課題は課題3「社会人としての礼儀」の「電話対応のトレーニング」に代えて評価します。

## 課題 2

今回の調剤エラーを10分間で高杉さんの家族に説明し、これからどのようにすればよいかアドバイスして下さい。